

SD 担当者研修－New Normal 時代に対応するために－

吉田 一 恵 (愛媛大学教育学生支援部愛媛大学SD統括コーディネーター/能力開発室長)
葛西 崇文 (大阪女学院大学 教務・学生課 課長)

講師略歴

(吉田一恵) 愛媛大学法文学部法学科卒業。文部事務官として愛媛大学各部局、国際交流センターにおいて主に総務、国際交流を担当。法人化を挟み、広報室長、人事課長、教育学生支援部長を経て平成29年4月から現職。広報室・人事課での約6年間愛媛大学危機管理室副室長を兼務し、記者会見を所掌、報道対応マニュアル等を作成、人事課では、主に人材育成・評価、労務、男女共同参画、人権侵害事案等々に対応、全事務系職員へのスタッフポートフォリオの導入も実施、教育学生支援部では、入学から就職までの学生支援活動、危機管理事案に対応するとともに、現在まで一貫して教職員能力開発拠点 SDC/SPOD-SDC として学内・外において、年間約40件の研修講師他、SDの企画・立案の支援等、職員の能力開発に取り組んでいる。

(葛西崇文) 平成23年から、青森中央学院大学においてSD・FD担当者として各種研修の企画・運営を担当。この間、東北地区大学図書館協議会フレッシュパーソンセミナーや、SDC養成講座 in 大阪などで講師を務める。令和3年3月に弘前大学大学院地域社会研究科(博士後期課程)を修了し、同年4月から現職。

プログラム概要

高等教育機関では、「SDの義務化」を受けて各機関の強みを活かしたSDに取り組んでいます。しかし、新型コロナウイルスの出現により、学内・学外研修を問わず、「待った無し」でICTを駆使し、オンライン形式で授業や研修を行う必要に迫られています。

今後は、このような新たな形式での研修が、New Normal となるでしょう。SD 担当者は、単に研修形式を変えるだけではなく、このような変化を研修変革の好機と考えて、各機関の現状を正しく理解し、New Normal 時代にふさわしい、柔軟かつ戦略的思考ができる人材を育成する研修を実施しなければなりません。

このプログラムでは、そのような人材育成のために必要なSD研修を、企画・運営・評価する基礎的な知識・技能の習得を目的とします。また、参加者間で様々な工夫を共有し、参加者が自大学において活用できる実践的な知識を身につけることを目指します。

準備物・事前課題

事前課題あり。8月中旬にお知らせします。

主な受講対象者

- ①SDを担当する教職員
- ②SDを担当する予定の教職員
- ③SDを担当することに関心のある教職員

到達目標

- 1. SDとは何かを説明することができる。
- 2. SD担当者に求められる能力と役割を挙げることができる。
- 3. SDを企画・運営・評価するための手順を説明することができる。
- 4. SDを企画・運営・評価するための工夫を共有することができる。
- 5. SD担当者間の仲間づくり、ネットワークづくりをする。

日時

8月27日(金)9時30分～11時30分